

令和 5 年 4 月 1 日
日本赤十字社北海道支部

赤十字安全法講習・赤十字防災セミナー開催団体の皆さまへ

赤十字安全法講習・赤十字防災セミナー開催における留意事項について

この度は、赤十字安全法講習・赤十字防災セミナーの開催を計画いただき、ありがとうございます。
受講者の皆さまの安全確保と感染防止を考慮した方法で、講習・防災セミナーを実施させていただきます。
つきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について下記のとおりご協力をいただきたくよろしくお願いいたします。

1. 会場について

- 3つの密（密閉・密集・密接）の防止が図れること。
 - ・十分な換気ができ、可能な限り2つの方向の窓(ドア)を同時に開放すること。
 - ・人との間隔は原則、2m程度確保できる広い会場が望ましいです。
 - ・参加者が多数になる場合には、会場の変更や実施回数を複数回に分けるなどの対応をお願いいたします。
 - ・会場の確認事項は別紙1「赤十字安全法講習・防災セミナー実施チェックリスト（指導員・指導者記入用）」を参考にしてください。

2. 内容について

- 全ての安全法講習を再開しますが、以下の内容は実施できないので、ご了承ください。
 - ・人工呼吸（呼気吹き込み法）
 - ※訓練人形に Q マスクまたは呼気吹き込み用フェイスシールドを装着し気道確保を行う。
 - ※人工呼吸は口をつけずに2回息を吹くのみとする。

3. 受講にあたって

- ・体調がすぐれない受講者については、あらかじめ受講を控えていただきますようご配慮願います。
- ・消毒用アルコール等を主催者様にて準備いただき、開始前に手指消毒と検温をしてからご参加ください。（別紙4「【主催団体】感染対策資材」を参照願います。）
- ・講習・防災セミナー受講中は、マスク（不織布マスク推奨）の常時着用及び必要に応じてフェイスシールド・水中用マスクの装着をお願いいたします。**ただし政府の発表により令和5年3月13日以降、マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となったことから受講者については強制はいたしません。指導員・指導者はマスクを着用いたします。**
- ・開催団体の担当者の方に受講者分の「健康チェック表」を、お取りまとめいただき講習・防災セミナー開始前に指導員・指導者へ提出願います。提出をもって受講者の健康状態を確認し、講習・防災セミナーを実施させていただきます。

- ・講習・防災セミナー中は、指導員・指導者の指示に基づき、感染防止対策にご協力願います。

4. 準備のお願い

- ・ **基本的に**受講者全員がマスク着用 **(強制はいたしません)** のうえで受講いただけるようご配慮願います (予備の準備)。
- ・ 手指消毒用アルコール等のご準備をお願いいたします。
- ・ 3密を防ぐことができる会場の準備をお願いいたします。
- ・ 受講者の緊急連絡先を把握していただき、万が一感染が発生した場合の備えをお願いいたします。

5. 万が一感染が確認された場合について

- ・ 受講者の中で感染者が確認された場合は、速やかに以下の問い合わせ先まで報告いただきますようお願いいたします。
- ・ 開始前、開催中にかかわらず終了後においても感染者発生の情報がある場合は、以下の問い合わせ先にご連絡願います。
- ・ 受講中等の事故に対する保険制度であるセーフティプログラムは、新型コロナウイルス感染症感染に対して適用されないことから、事前に受講者や関係者にその旨を説明し、了承を得ておくようお願いいたします。

6. 添付資料

- (1) 赤十字安全法講習・防災セミナー実施チェックリスト (指導員・指導者記入用) (別紙1)
- (2) 健康チェック表 (別紙2)
- (3) 新型コロナウイルス感染症にかかる赤十字安全法講習・防災セミナーでの注意事項について (別紙3)
- (4) 【主催団体】感染対策資材 (別紙4)
- (5) 資機材の消毒方法 (赤十字救急法基礎講習) (別紙5)
- (6) 正しい手洗いの方法
- (7) 新しい生活様式

お問い合わせ

日本赤十字社北海道支部 事業推進課

〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目

TEL : 011-231-7126

E-mail : kyuugo@hokkaido.jrc.or.jp

赤十字安全法講習・防災セミナー実施チェックリスト（指導員・指導者記入用）

実施日	令和 年 月 日	記入者	
主催者		会場	
実施前及び実施中	【環境整備】※ できる限り3つの密を回避すること		
	<input type="checkbox"/>	十分な換気ができている（可能な限り2つの方向の窓を同時に開けること）。	
	<input type="checkbox"/>	会場の広さが十分で、人との間隔は、原則2m（最低1m）空ける。	
	<input type="checkbox"/>	実技やグループワークにおいても、人との接触を必要最低限にしている。	
	<input type="checkbox"/>	使用する資機材、物品の消毒が適切に行われている。	
	【指導員・指導者】		
	<input type="checkbox"/>	健康チェックが実施できている（健康チェック表の記入と回収）。	
	<input type="checkbox"/>	手指消毒が実施できている。	
	<input type="checkbox"/>	マスクを着用している。	
	<input type="checkbox"/>	受講者に対し、感染予防等の対策について適切に説明できている。	
	<input type="checkbox"/>	指導員等や受講者と会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。	
	【受講者】		
	<input type="checkbox"/>	健康チェックが実施できている（健康チェック表の提出）。	
	<input type="checkbox"/>	手指消毒が実施できている。	
	<input type="checkbox"/>	マスクを着用している。	
	<input type="checkbox"/>	大きな声を出さずに、できるだけ近距離での会話を避ける。	
	<input type="checkbox"/>	指導員等や受講者と会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。	
【内容】			
<input type="checkbox"/>	人工呼吸（呼気吹き込み法）の実技を実施しない。		
実施後	【後片付け及び確認】		
	<input type="checkbox"/>	使用した資機材、物品の消毒が適切に行われている。	
	<input type="checkbox"/>	体調不良者等発生の有無の確認とその報告が行われている。	
	名 本講習に参加できなかった。並びに体調不良で途中退席となった人数を把握する。		

【別紙2】

【主催者⇒指導員・指導者⇒日赤北海道支部へ提出】

健康チェック表

受講日： 年 月 日

氏名		区分	受講者	指導員・指導者
----	--	----	-----	---------

過去10日間における体調及び状況についてお答えください。

チェック項目	該当の有無
発熱（37.5℃以上）	あり ・ なし
当日の体温	()℃
咳、のどの痛み、鼻づまりなどの風邪症状	あり ・ なし
だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）	あり ・ なし
頭痛	あり ・ なし
嘔吐、下痢など	あり ・ なし
味覚や嗅覚の異常	あり ・ なし
その他の体調不良	あり ・ なし
新型コロナウイルス感染者やその疑いがある方との接触	あり ・ なし

【参加条件】

- すべてのチェック項目の該当が「なし」であること
- マスクの着用、手指消毒にご協力いただけること
- 期間中に受講者、指導員・指導者にコロナ陽性者が一人でも出た場合は本講習は中止となることにご理解いただけること
- 人と人とは接する実技が含まれていることをご理解いただけること

上記参加条件について承諾します。

令和 年 月 日

氏名

【受講者の皆さまへ】

新型コロナウイルス感染症にかかる赤十字安全法講習・
防災セミナーでの注意事項について

日本赤十字社では、安心、安全に講習を受けていただけるよう、感染症の発生防止のために、十分な感染予防に留意して実施します。

また、参加いただいた皆様自身もご留意いただき、安全に講習・防災セミナーがすすめられるようご協力をお願いいたします。

記

○講習・防災セミナーの前には、健康チェック表による体調のチェックをお願いします。

状況によっては、講習・防災セミナーにご参加いただけない場合があります。

○講習・防災セミナー前後には、十分な手指消毒（手洗い）を行ってください。

○講習・防災セミナー中はマスクの着用をお願いします。

指導員・指導者もマスクを着用して指導を行います。ご理解ください。

○講習・防災セミナー中はソーシャルディスタンス（人と人との距離を2メートル程度の間隔をあける）の確保にご協力ください。

○講習・防災セミナー中（休憩時も含む）はこまめに水分を補給するとともに、大声を出さないなど、飛沫感染防止策を適切に講じてください。

○お部屋の窓（又はドア）を開けて、十分な換気を行います。

○体調が悪いときには、速やかにお申し出ください。状況により、ご帰宅をお願いする場合があります。また、指導員・指導者の判断により、講習・防災セミナーを中止することがありますのでご理解ください。

○ご帰宅後、講習受講から3日以内にコロナ陽性判明時には、主催者の方へご連絡をお願い致します。

なお、万が一感染が発生した場合に備え、主催者に緊急連絡先等の情報を提供いただいていることをご了承ください。

お一人お一人の感染予防が、ご自身と参加していただいた方のいのちと健康を守ります。安全に講習・防災セミナーが行えるようご協力をお願いいたします。

【主催団体】感染対策資材

- ・主催団体様は、受講者の感染対策資材として、以下の資材を用意願います。
- ・資材の準備で、不明な点は日本赤十字社北海道支部事業推進課あてご相談ください。

NO.	品名	数	備考
1	マスク	枚	受講者用（参加者本人が用意しても可）
2	手指用アルコール消毒液	数本	ハンドジェルタイプでも可 会場に配置
3	ビニール手袋	枚	受講者用（参加者本人が用意しても可）
4	ゴミ袋	適当	
5	非接触型体温計	2-3個	受講前測定用
6	安全法講習・防災セミナー実施 チェックリスト（別紙1）	枚	赤十字から郵送
7	健康チェック表（別紙2）	枚	赤十字から郵送
8	安全法講習・防災セミナーでの注意事項（別紙3）	枚	赤十字から郵送（「手洗いの方法」添付）
9	【主催団体】感染対策資材（別紙4）	枚	赤十字から郵送
10	除菌シート	枚	床に敷く敷物（ゴザ）の消毒用
11	消毒剤，雑巾等	適宜	机、椅子消毒用
12	養生テープ	2-3本	距離を図り、目安とする
13	水中用マスク（水上安全法）	受講生分	指導員・指導者と相談のうえ必要に応じて準備願います
14	フェイスシールド	受講生分	指導員・指導者と相談のうえ必要に応じて準備願います
その他	新しい生活様式	見本	会場貼付用（赤十字から郵送）

資機材の消毒方法（赤十字救急法基礎講習）

講習で使用する資機材は、新型コロナウイルス感染症防止のため、使用後は以下のとおり消毒を行ってください。

消毒用資材（メディカルティッシュ）を講習資機材とともに送付するので、支部から送付した資材は、消毒後に返却してください。

1. AEDトレーナー

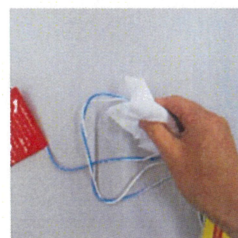
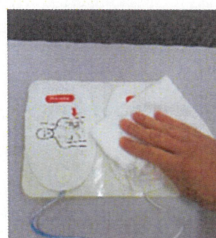
(1) AEDトレーナーのケースを開け本体を拭く。

手が触れる部分（ボタン・ソケット部）を重点的に拭く。



(2) ケースからパッドを取り出し、パッド・パッド貼り付けシート・コード・差し込み部を拭く。

（接触部分を最小限にするため、パッドは袋から取り出した状態で収納しています）



(3) ケースの内側を拭く。

パッドを収納後にケースのファスナーも拭く。

※布素材はカビが発生する可能性があることから、拭いた後は十分に乾燥させる。



2. 訓練用人形

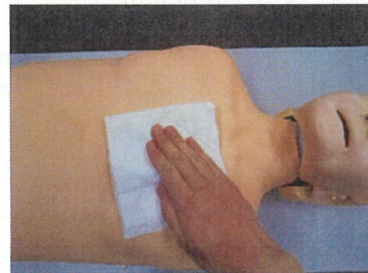
(1) 人形の服を拭く。

手が触れる部分（胸）を重点的に拭く。



(2) 人形本体を拭く。

手が触れる部分（頭・顔・首・胸・背中）を重点的に拭く。



(3) 人形の下に敷く青色または灰色のシート、収納ケースの内側を拭く。

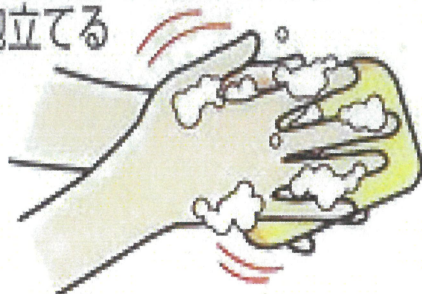
※布素材はカビが発生する可能性があることから、拭いた後は十分に乾燥させる。



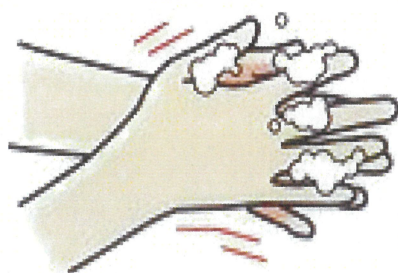
正しい手洗いの方法

時計や指輪は外す
使い捨てペーパータオルの使用が勧められる
20〜30秒かけて洗う。「ハッピーパーステートウーユー」の歌2回が目安

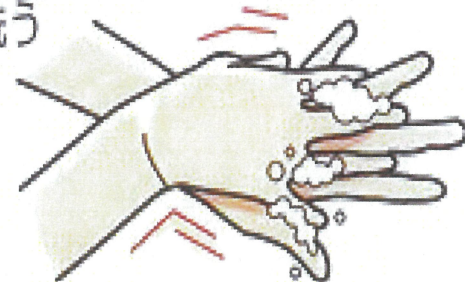
① 手をぬらし、せっけんを泡立てる



② 手のひらを洗う



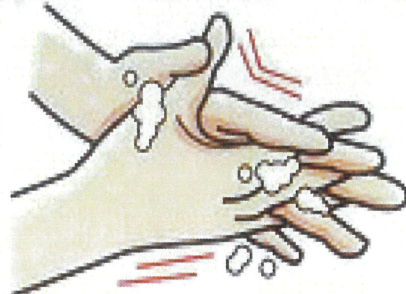
③ 手の甲を(皮を伸ばすように)洗う



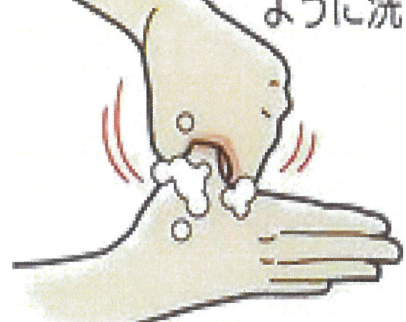
④ 指先と爪の間を洗う



⑤ 指を1本ずつ、指の間も洗う



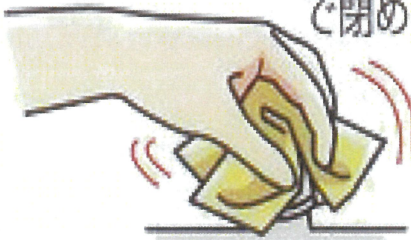
⑥ 親指を手のひらでねじるように洗う



⑦ 手首を洗い、最後に流水で十分すすぐ

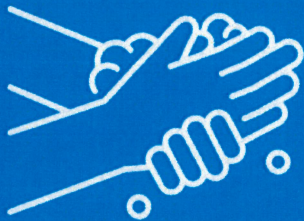


⑧ ペーパータオルで手を拭く。水道の栓はペーパータオルで閉める

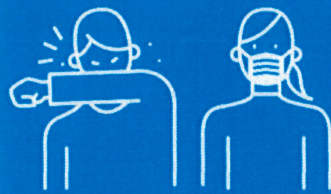


新しい生活様式

～新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために～



手を洗おう



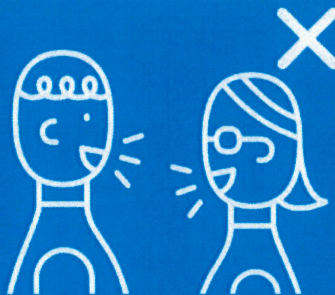
咳エチケット



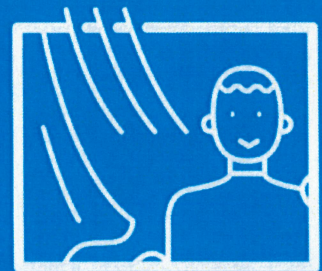
マスクをしよう



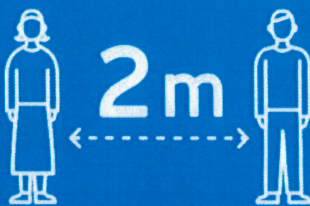
3つの「密」をさけよう



密接をさけよう



換気をしよう



いまは、
きよりをとって



毎朝、体調チェック



症状がある時は、
ムリせず自宅療養